

～川崎市とセブン-イレブン・ジャパン～

『地域活性化包括連携協定』を締結

～「安心して暮らしていくためのまちづくり」や
「地球に優しいまちにしていく」等 7 分野で相互連携開始～

川崎市（市長 阿部 孝夫）と株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>井阪 隆一）は、2009 年 9 月 17 日（木）、「安心して暮らしていくためのまちづくり」や「地球に優しいまちにしていく」等 7 分野において相互の連携を強化し、川崎市内における地域の一層の活性化に資する『地域活性化包括連携協定』を締結いたします。

なお、川崎市が民間企業とこうした包括協定を結ぶのは今回が初めてとなります。

記

1. 協定の名称 『地域活性化包括連携協定』

2. 協定締結日 2009 年 9 月 17 日（木）

3. 協定締結の目的

川崎市とセブン-イレブン・ジャパンとの地域活性化に向けた緊密な相互連携・協働の取組による、市民サービスの向上および地域の活性化

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- I 安心して暮らしていくためのまちづくり
- II 幸せに暮らしていくための支えあい
- III こどもたちが健やかに育つために
- IV 地球に優しいまちにしていく
- V 川崎の名産品の知名度の向上を目指して
- VI 川崎の魅力を育て発信していく
- VII 市民の生活利便性の向上に向けて

<ご参考>

川崎市内のセブン-イレブン店舗 161 店舗（2009 年 8 月末現在）

セブン-イレブンホームページはこちら

<http://www.sej.co.jp/>

具体的な連携事項

I 安心して暮らしていくためのまちづくり

1 地域の安全・安心づくり

- ① 地域の防犯対策として各店舗を「地域交番」として位置づけ
 - 各店舗をこども110番とするほか、こども・女性の駆け込みに対応
 - 防犯体制の強化
 - 不審者情報を区役所・小中学校・警察署へ連絡
- ② 災害時における支援
 - 帰宅困難者へ「水道」「トイレ」「周辺情報」を提供
 - 行政と連携し被災状況等の提供・連絡
 - 食料品や日用品の調達、避難所への搬送に協力
- ③ 地域の救急応急ステーション
 - 傷病者発生時に救急通報
 - 各店舗に救急箱を設置し、軽症に対応
 - 市と連携し『市民救命士』の養成を推進し、店舗に順次配置

2 食の安全と健康増進・食育の推進

- ① 弁当・惣菜のカロリー、栄養成分、アレルギー物質の表示
- ② 川崎市食生活改善推進委員連絡協議会と連携し「川崎のお弁当」の開発と販売【検討中】
- ③ 神奈川県栄養士会川崎支部と連携し、栄養バランスの取れた弁当・惣菜の開発と販売【検討中】

II 幸せに暮らしていくための支えあい

1 バリアフリー、ユニバーサルデザインの推進

- ① 車椅子を利用されている方の利便性の向上
 - 入口・店舗内の段差の解消や通路の整理等車椅子が通りやすいように配慮
 - 店内での買い物支援等のサービスを実施

2 高齢者への支援

- ① 店内商品表示フォントの拡大
- ② 店内での買い物支援等のサービスを実施
- ③ 買い物困難者へ配達サービスのお知らせ（セブン・ミールサービス）
- ④ 認知症徘徊者の保護や通報

3 川崎市の障害者施策との連携

- ① 障害者の雇用受入【検討中】
- ② 職業訓練、職場体験の受入【検討中】

III こどもたちが健やかに育つために

1 子育てる人たちへの支援

- ① 粉ミルク用のお湯の提供
- ② 新規開店および店舗改装に合わせ、多目的トイレを設置【検討中】
- ③ 入口・店舗内の段差の解消や通路の整理等ベビーカーが通りやすいように配慮

2 青少年の健全育成に向けて

- ① 未成年への酒類、たばこ販売禁止の徹底
- ② 18歳未満への成人誌の販売・閲覧禁止の徹底
- ③ 「たまり場」解消に向けて地域・警察と連携

3 小中学生の職場体験の受入

IV 地球に優しいまちにしていく

1 配送車両等のエコドライブ実施の徹底

- 2 新規開店および店舗改装に合わせ、店頭看板のLED化の推進
- 3 レジ袋使用の確認
- 4 店舗機器更新に合わせ、空調等省エネ型設備の導入
- 5 緑のカーテン普及促進への参加（店舗でゴーヤの種を配布）
- 6 夏期の夕方に店頭にて、『打ち水』を実施（雨の日を除く）

V 川崎の名産品の地名度の向上を目指して

1 市内名産品のネット販売【検討中】

- 2 市内産食品を使用した弁当・デザート等の開発・販売【検討中】
- 3 市内老舗店とコラボレーションした商品開発・販売【検討中】
- 4 「生田の天然水『恵水』」を各店舗で販売

VI 川崎の魅力を育て発信をしていく

1 市内観光情報の提供

- 2 ミューザ川崎のコンサートチケットの販売【検討中】
- 3 「音楽のまち・かわさき」のPRへの協力
- 4 レシートを活用した地域イベント情報の発信（スポーツイベント等）
- 5 各種イベントに臨時出店【検討中】

VII 市民の生活利便性の向上に向けて

1 市政だよりの店舗での配布

- 2 店頭ポスター掲示による行政情報の発信【検討中】